



2025年8月期 第2四半期(中間期) 連結決算説明資料

ktk ケイティケイ 株式会社
代表取締役社長 青山 英生

東証スタンダード/名証メイン 証券コード:3035

目次

1

2025年8月期 第2四半期(中間期)決算概況 02

2

2025年8月期 業績予想 12

3

第2四半期(中間期)までの取り組み 14

4

参考資料 18

1 2025年8月期 第2四半期(中間期)決算概況

- PC販売等が好調のITソリューション事業が牽引し、前年同期比で**増収増益**
- 当中間期は政策保有株式の売却が少額に留まり、中間純利益は減益

	2024年8月期 中間期	2025年8月期 中間期	前年同期比
売上高	8,652百万円	9,164百万円	105.9%
営業利益	147百万円	166百万円	112.7%
経常利益	209百万円	218百万円	104.7%
EBITDA ※	274百万円	296百万円	107.9%
親会社株主に帰属する 中間純利益	159百万円	137百万円	86.3%

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 特別損益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費

2025年8月期 第2四半期(中間期)決算概況

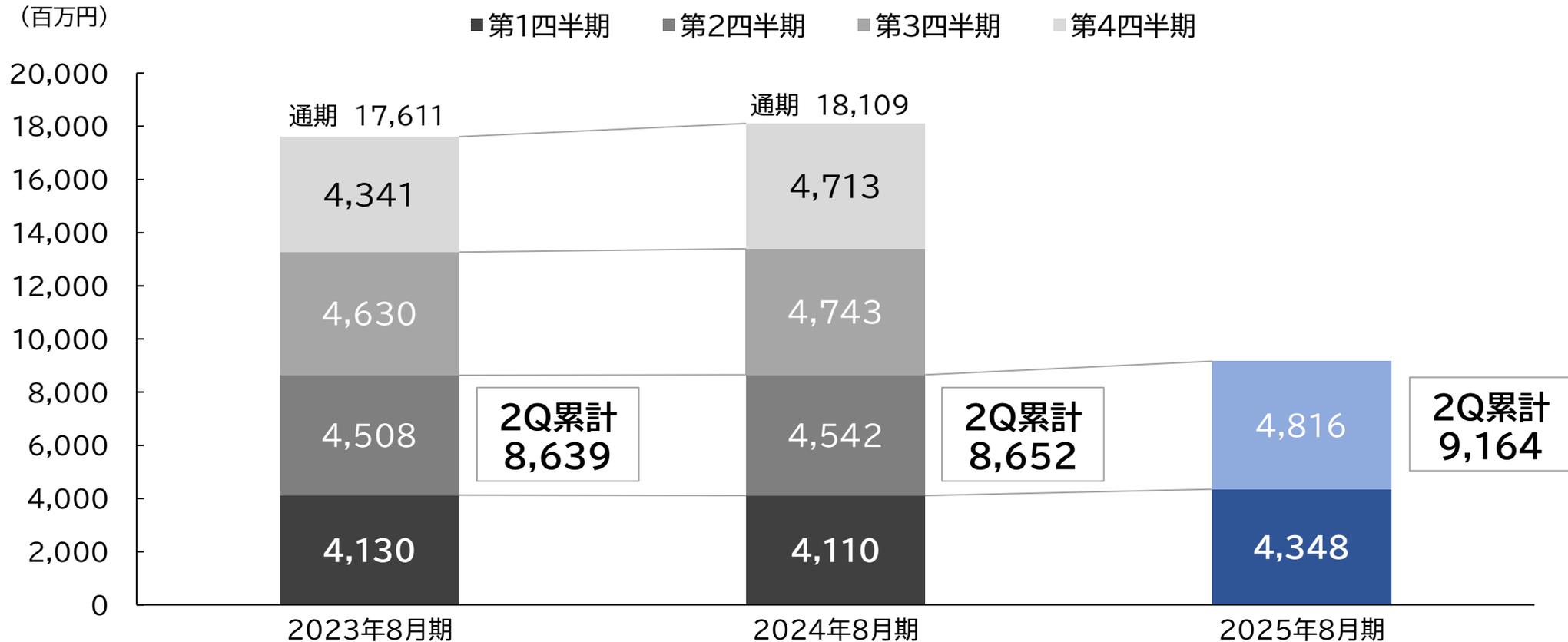
(百万円)

	2024年8月期		2025年8月期						
	中間期	通期	中間期	前年同期比	中間期予想	予想比	通期予想	進捗率	
売上高	8,652	18,109	9,164	105.9%	9,000	101.8%	18,600	49.3%	
売上総利益	2,042	4,237	2,142	104.9%	—	— %	—	— %	
営業利益	147	383	166	112.7%	170	97.7%	400	41.5%	
経常利益	209	488	218	104.7%	220	99.5%	490	44.7%	
EBITDA ※1	274	626	296	107.9%	294	100.7%	641	46.2%	
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	159	345	137	86.3%	140	98.6%	320	43.1%	
1株当たり 中間(当期)純利益	円 銭 29.41	円 銭 63.50	円 銭 25.32		円 銭 25.69		円 銭 58.67		

※ 2025年8月期中間期の期中平均株式数および期末平均株式数(予想)の変更に伴い、2025年8月期中間期予想および通期予想の1株当たり中間(当期)純利益を修正しています

※1 EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 特別損益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費

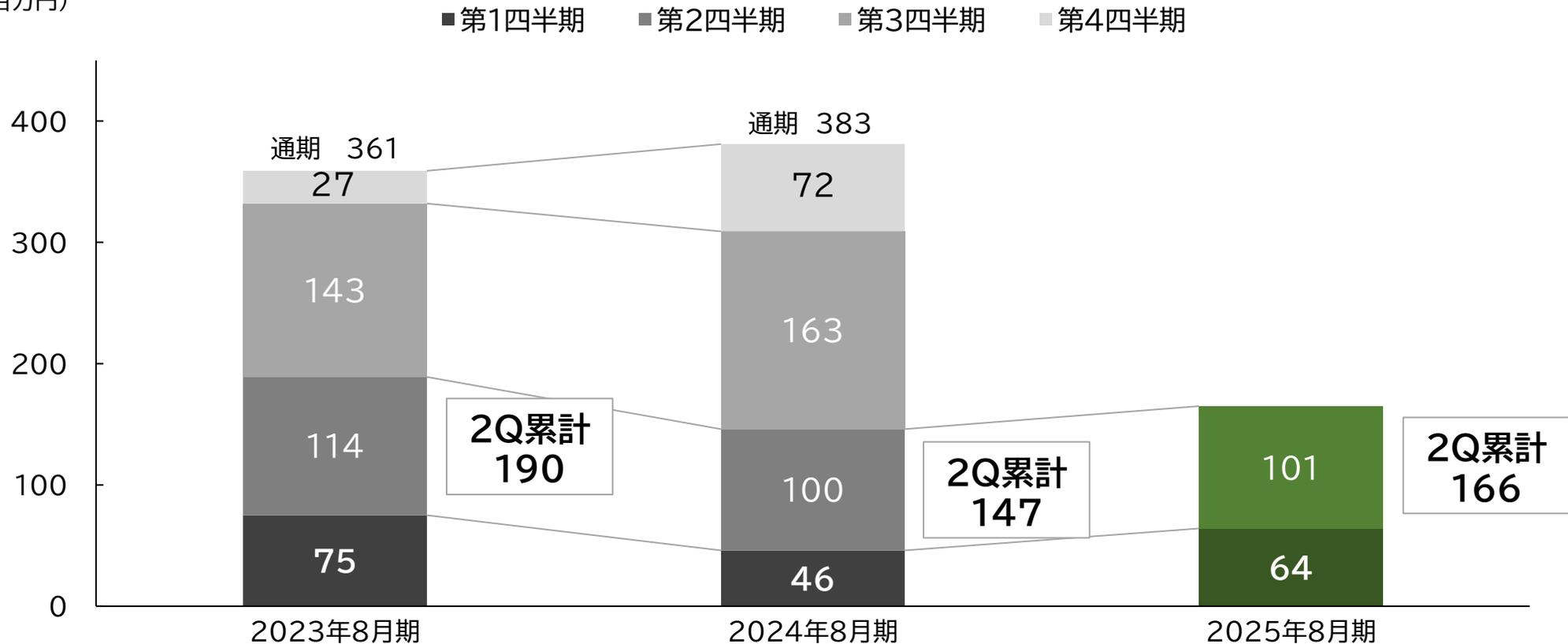
- サプライ・ITソリューション事業ともに、**売上が伸長**
- ITソリューション事業においては、**PC販売や大型案件が好調**に推移

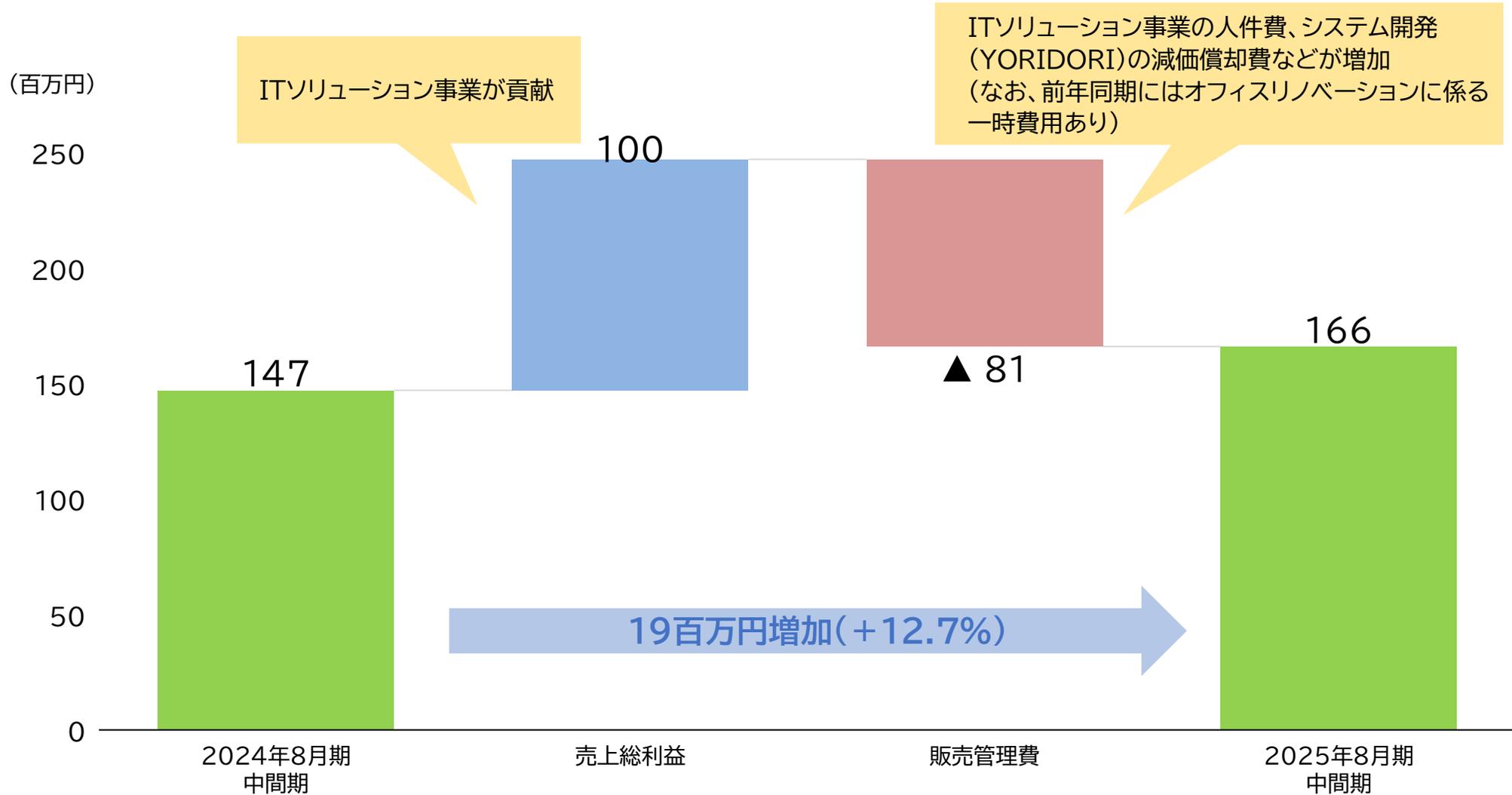


四半期毎の営業利益の推移

- ITソリューション事業が貢献し、前年同期比で**増益**
- ただし、先行投資の影響があり、前々年同期の水準には届かず

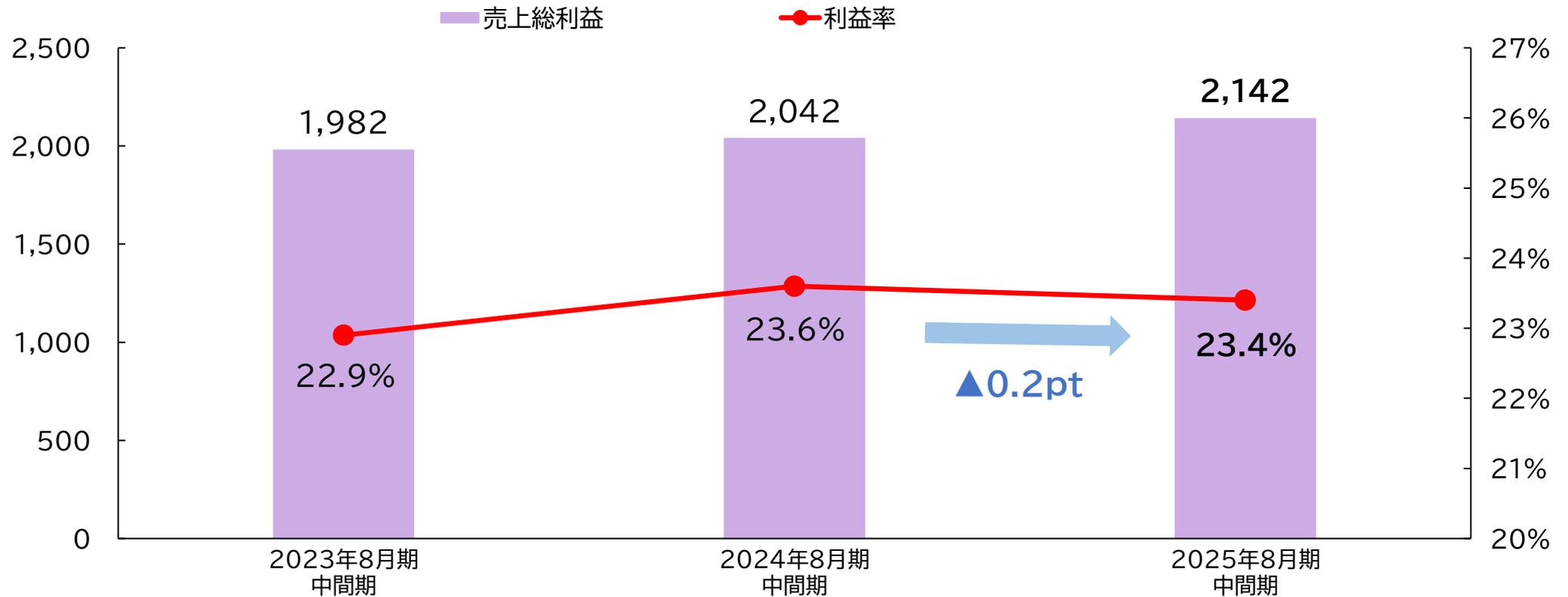
(百万円)





- 成長事業であるITソリューション事業が伸長し、売上総利益は**増加**
- ただし、サプライ事業における利益率の低下が影響し、全体の利益率は若干低下

(百万円)

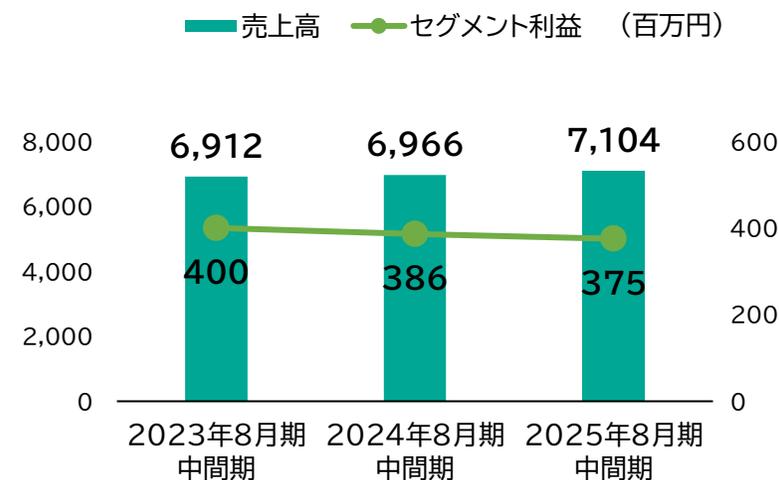


セグメント別実績(サプライ事業)

(百万円)

	2023年8月期 中間期	2024年8月期 中間期	2025年8月期 中間期	前年同期比
売上高	6,912	6,966	7,104	102.0%
セグメント利益	400	386	375	97.0%

※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費)は、セグメントに配賦していません



サプライ事業の概況

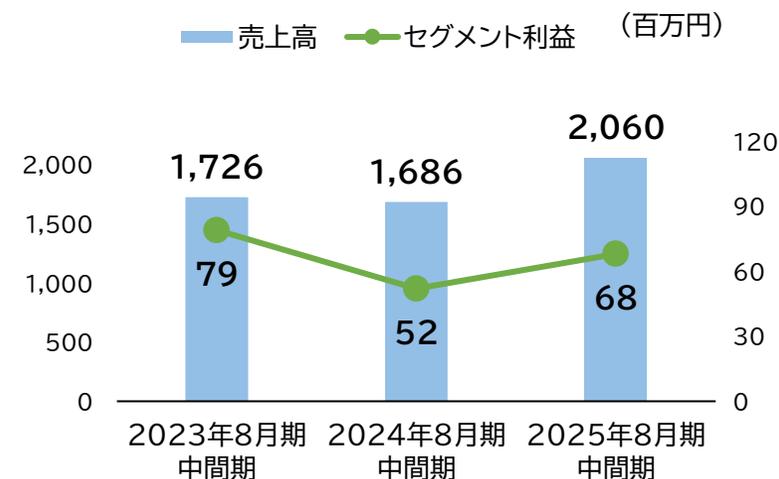
- ・ **仕入商品の拡販**が堅調に推移し、売上高は増加
- ・ 一方で、利益率の高い自社製品の構成比率が減少し、セグメント利益は微減
- ・ セグメント利益の減少には、自社ECサイトYORIDORIへのシステム投資に係る減価償却費増も影響

セグメント別実績(ITソリューション事業)

(百万円)

	2023年8月期 中間期	2024年8月期 中間期	2025年8月期 中間期	前年同期比
売上高	1,726	1,686	2,060	122.1%
セグメント利益	79	52	68	131.1%

※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費)は、セグメントに配賦していません



ITソリューション事業の概況

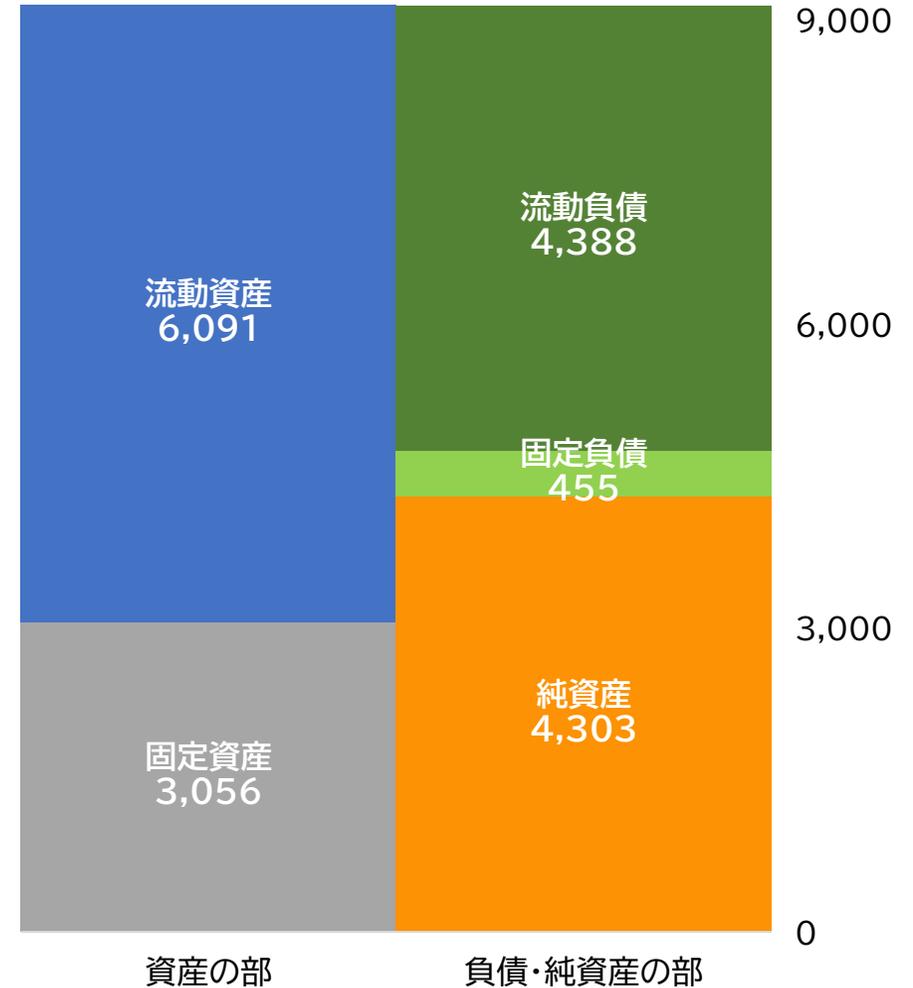
- ・ 複合機を起点としたビジネス展開、特にPC販売や大型案件が好調で、増収増益
- ・ 2024年3月にグループ入りした東海桜井の業績も順調に推移、東海桜井のスキニングサービスをグループ全体で拡販中

貸借対照表

(百万円)

	2024年8月期	2025年8月期 中間期	増減額
流動資産	5,752	6,091	338
現金及び預金	2,262	2,432	170
受取手形及び売掛金	2,585	2,744	159
商品・その他の資産	905	915	9
固定資産	3,113	3,056	▲57
有形固定資産	1,594	1,568	▲26
無形固定資産	345	335	▲10
投資その他の資産	1,173	1,152	▲20
資産合計	8,866	9,147	280
負債合計	4,656	4,844	188
流動負債	4,168	4,388	219
固定負債	487	455	▲31
純資産合計	4,210	4,303	92
負債純資産合計	8,866	9,147	280
自己資本比率	47.5%	47.0%	▲0.5pt

(百万円)



2

2025年8月期 業績予想

2025年8月期 業績予想

2025年8月期通期の計画、配当予定に変更はありません

※ 2025年8月期の期末平均株式数(予想)の変更に伴い、2025年8月期(計画)の1株当たり当期純利益、および配当性向を修正しています (百万円)

	2024年8月期(実績)		2025年8月期(計画)						
	金額	利益率	金額		利益率	前期比			
売上高	18,109	—	18,600		—	102.7%			
営業利益	383	2.1%	400		2.2%	104.3%			
経常利益	488	2.7%	490		2.6%	100.3%			
EBITDA ※1	626	—	641		—	102.3%			
親会社株主に帰属する 当期純利益	345	1.9%	320		1.7%	92.7%			
1株当たり 当期純利益	円 銭 63.50	—	円 銭 58.67		—	—			
— 株 配 当		円 銭 16.00	中 間	円 銭 8.50	期 末	円 銭 8.50	合 計	円 銭 17.00	円 銭 +1.00
配 当 性 向		25.2%					29.0%		

※1 EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 特別損益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費

3 第2四半期(中間期)までの取り組み

サプライ事業

- YORIDORI
- サステナブルパートナープログラム(SPP)
- プリンティング環境のトータル提案
- 製販連携強化
- エリアマネジメント、東名阪拠点の強化
- インサイドセールス

ITソリューション事業

- 基幹商品である複合機の拡販
- パートナー企業との連携強化
- 人員増強と早期育成
- 組織の再編・集約
- サプライ事業との連携
- EC事業における新たな展開

IR・サステナビリティ

- | | | |
|------------|------------------------|----------------|
| ● IR活動の強化 | ● カーボンニュートラル・廃プラスチック削減 | ● ダイバーシティ経営 |
| ● SDGs情報発信 | ● 持続可能な企業年金制度 | ● 社員エンゲージメント向上 |
| | ● グループHQ部門統合 | ● 人材育成 |

- 『サステナブルパートナープログラム(SPP)』
環境貢献機能の利便性を向上



◀ QRコード読込で
画面に表示される
環境貢献値の例
(スマートフォンに対応)

- 中部地区最大級のIT機器・オフィス用品・文具の展示会
青雲クラウン『Business Solution 2024』を開催



- リユーストナー個装箱をリニューアル
SPPとの連携強化 ▼



- YORIDORI 情報発信メディアをオープン
<https://www.yoridori.jp/ap>



- 青雲クラウン公式 Instagram
『SEIUNDO』をオープン



ESG評価

欧州大手格付機関CRIFによるESG格付「Synesgy」で、上位15%相当の『B』評価を取得



■ 評価された主な項目

1. 環境貢献

- GHG 排出量 年間 4%の削減実績
- リユース製品の工程管理とゼロエミッションの実現

2. 人材育成

- 様々な研修実施による人材育成
- ダイバーシティ推進

IR活動の強化

株主・個人投資家に向けた情報提供



名証IRエキスポ2024

株主・投資家の皆様に当社のことをより一層ご理解いただくため、3年連続で出展



個人投資家向けIRセミナー

情報発信の機会を増やすべくIR活動を強化

4

參考資料



TOPICS

2025年1月17日

持続可能な循環型社会の実現を目指し、
ケイティケイ、ディエスジャパン、原貿易の三社で
カーボンニュートラル推進のための連携協定を締結

リユースナーの環境価値を広く社会に普及・啓発するほか、
業界全体でトナーカートリッジ回収の課題解決に向けた
仕組みづくりを推進する協力体制を構築し、
リユースナーの価値向上に努めていく

《連携事項》

- 脱炭素及びカーボンニュートラルの推進に関する事項
- サーキュラーエコノミーの推進に関する事項
- リユースナーカートリッジをサステナブルな製品と位置付けた、
廃棄物の削減、リユースの推進に関する事項
- その他環境貢献等に関して、三社で協議の上、別途合意した事項



当社の「サステナブルパートナープログラム」が日刊工業新聞で紹介されました

成長につなぐ — 事例17ゴールズ&169ターゲット

ケイティケイ

独自の顧客参加型システム「サステナブルパートナープログラム」のサイクル

使用済みカートリッジの利用を見える化し、顧客の再利用リユースを手がけるケイティケイは、サーキュラーエコノミー（循環経済）に貢献する独自の顧客参加型プログラムを展開している。QRコードを活用した「リユーストナー」を回収後、工場での分解、清掃により、顧客は廃ラスタック削減や二酸化炭素（CO₂）排出削減を数値で確認可能。使用済みカートリッジ

リユーストナー 顧客参加の取り組み推進

は、使用済みカートリッジの完全回収と資源の有効活用を目指す取り組み。リユーストナーカートリッジにQRコードを貼り、生産から出荷、回収までを追跡管理する。青山英生社長は「リユーストナーの循環型の実現は、使用済みカートリッジの確実な回収システムの確立が不可欠」と語る。同社も備えおり、最大の特色は環境貢献レポートの発行。同社も備え

また、リユーストナーを1個利用することで約0.4gの廃ラスタック削減、約0.8gの実質CO₂排出削減の効果が認められる。顧客はリユーストナーの購入、利用による環境貢献の数値を確認できる。このほか、同社のECサイトで文房具などを交換できるポイント付与のほか、自動在庫補充・返却手続きを簡便化し、返却・回収を促す。

同業との連携も推進。同社「イエスジャパン」（大阪府東大阪市）、原貿易（徳島市神奈川区）の3社は、2025年1月に連携協定を締結し、カートリッジの回収、再利用の課題解決に向けた取り組みで協力する。

リユーストナーは従来の安価なものが、メリットとしてきたが、ペーパーレス化など事業環境の変化に伴い、製品の価値のあり方も変わりつつある。

お客様

- ・環境貢献
- ・環境貢献の数値化
- ・業務効率化
- ・ポイント獲得

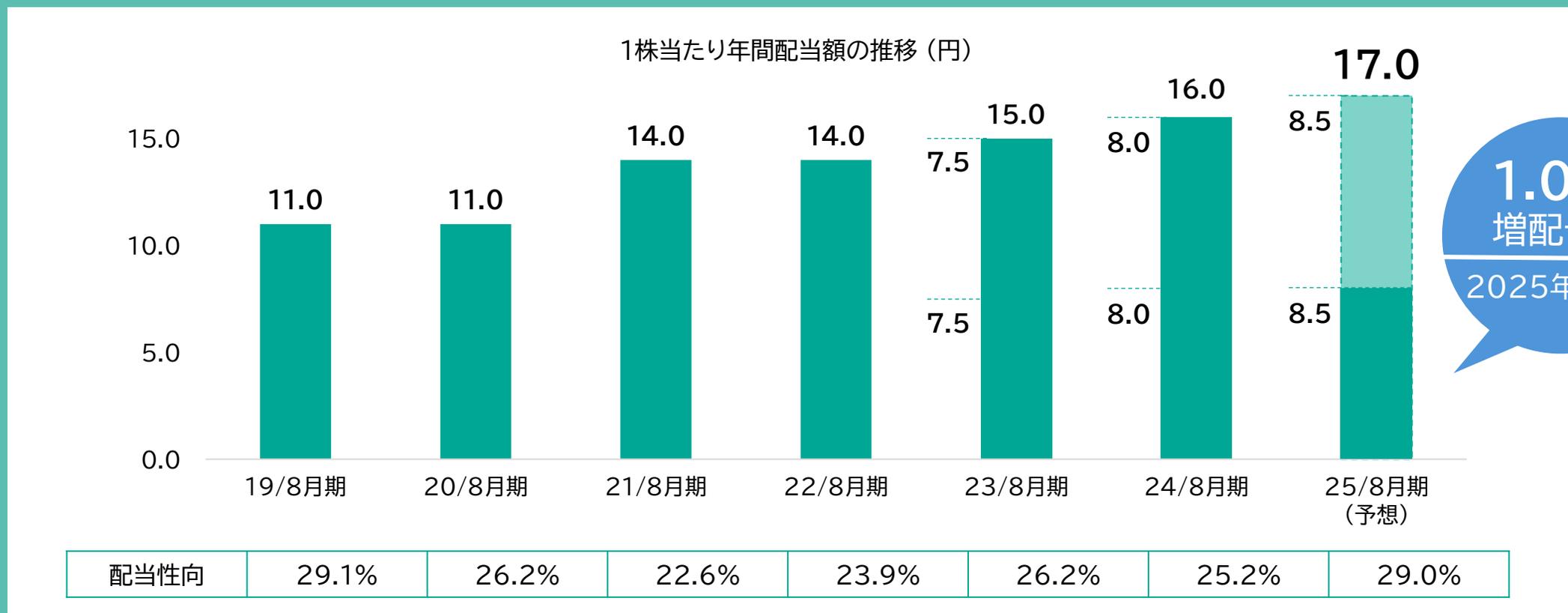


- ・廃プラスチック量削減
- ・CO2排出量削減

2025年3月11日 日刊工業新聞（7面）

この記事は日刊工業新聞社の転載許諾を受けています

- 連結配当性向30%を目途に、戦略投資とのバランスをとりつつ、安定的・継続的な株主還元を実施
- 2025年8月期は、前期より1.0円増配し、1株当たり年間配当額17.0円(連結配当性向29.0%)の予想



商号	ケイティケイ株式会社(ktk INC.)	
設立	1971年6月29日	
資本金	2億9,467万円	
代表取締役	青山 英生	
従業員数	172名	
拠点	営業拠点 18拠点 / 生産拠点 2拠点 物流拠点 2拠点	
事業内容	リサイクルトナー等のプリンター消耗品の製造・販売 OA機器に使用する消耗品、文具事務用品等の販売 インターネット等の通信販売を利用した商品等の販売 DX推進のITソリューション商品の販売	

■ 自社生産のリサイクル商品

主力のリサイクルトナーは、品質管理を徹底した長野県駒ヶ根市の自社工場で生産



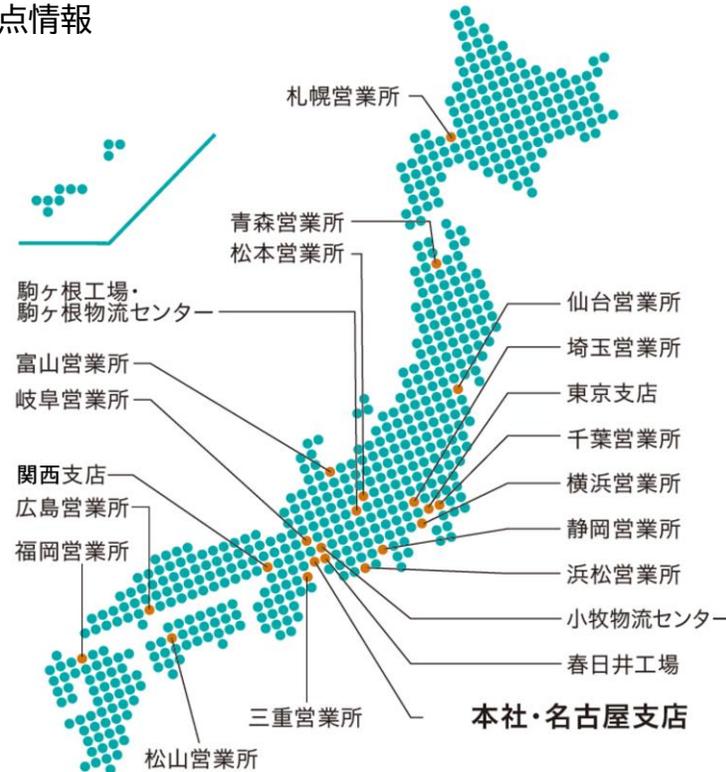
■ WEB発注システム

約100,000点のアイテムを取り揃えた独自のWEB発注システム **YORI DORI**
お客様専用カスタマイズも可能

約600,000点の豊富な商品を掲載する
ITソリューション専門のBtoB通販サイト

YORI DORI+plus

■ 拠点情報



本社外観（名古屋市東区）



株式会社青雲クラウン



拠 点	営業拠点 5拠点(名古屋/岐阜/津/豊橋/長野)
事 業 内 容	文具卸売/オフィス環境/店舗開発
従 業 員 数	72名

オフィス用品の総合商社として、調達から物流までのサプライチェーンを構築しオフィス環境を総合的にサポート
店舗開発事業として文具専門店のプロデュースも実施

株式会社キタブツ中部



拠 点	物流拠点 1拠点(小牧)
事 業 内 容	ロジスティック事業/倉庫業
従 業 員 数	5名

物流を一元管理することで、コスト削減や効率化を実現しお客様のニーズに対応
オフィス用品を中心に33,000アイテムを常時管理保管

株式会社イコリス



拠 点	営業拠点 1拠点(名古屋)
事 業 内 容	デジタルマーケティング/EC事業
従 業 員 数	4名

ネットビジネスのアルゴリズム解析のノウハウを生かしたWEB広告、デジタルマーケティング、EC運営支援、サプリメントなどを取り扱うEC事業

SBMソリューション株式会社



拠 点	営業拠点 2拠点(名古屋/岐阜)
事 業 内 容	OA機器販売/ITソリューション
従 業 員 数	32名

最適なドキュメントソリューションの提案をはじめ、PCやセキュリティ機器等の情報通信システム・ネットワークの構築、運用、保守サポートを提供

株式会社エス・アンド・エス



拠 点	営業拠点 1拠点(瀬戸)
事 業 内 容	OA機器販売/ITソリューション
従 業 員 数	4名

愛知県瀬戸市を中心に、複合機をはじめとしたドキュメントソリューション、PCやセキュリティ機器など、オフィスに必要なIT機器を提供

東海桜井株式会社



拠 点	営業拠点 1拠点(名古屋)
事 業 内 容	CAD・図面関連/ITソリューション
従 業 員 数	8名

図面用消耗品販売、図面用製本の作成、図面・書類のスキャン・電子化、CAD・プロッター等の機器・システムの販売、複合機等 OA 機器のレンタルなどを展開

ケイティケイグループ

サプライ事業

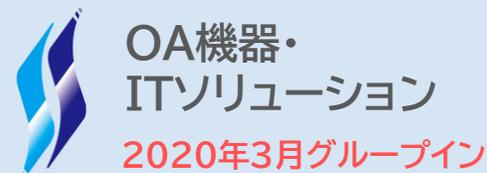


ktk

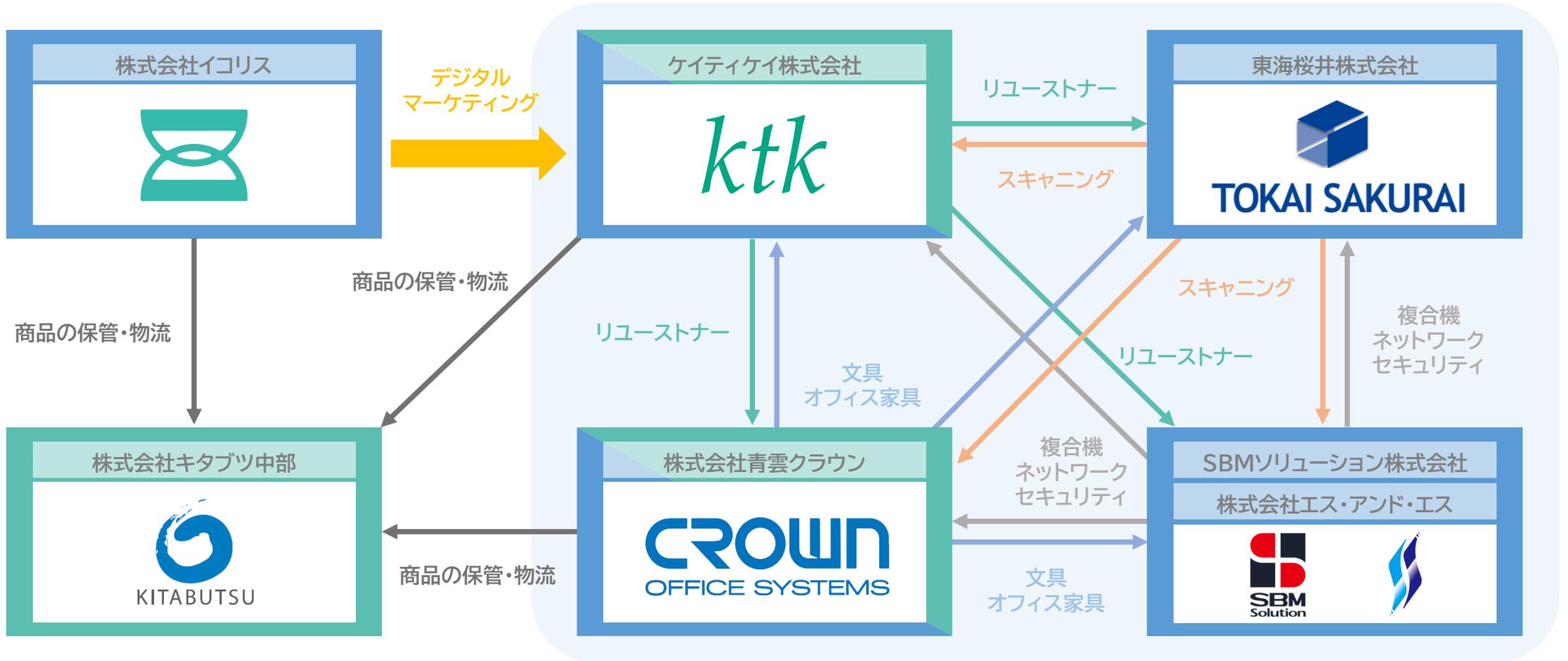
リユースター

CROWN
OFFICE SYSTEMS

文具・オフィス家具



ITソリューション事業



顧客基盤 15,000社

経営理念

“お客様の発展をトータルでサポートし、
お客様にお喜びいただき、
社会に貢献する”

サステナビリティ基本方針

“事業活動と経営戦略の中心に
SDGsの理念を据え、
持続可能な社会の実現に
貢献する”

Change
the office
mirai

長期ビジョン

Change the office mirai



社会を変える

リユースリサイクルが当たり前のミライを目指し、
SDGs・循環型社会に貢献します



お客様のオフィスを変える

お客様にDXソリューションを提供し、中長期的な信頼
関係を築きながら、お客様のミライを変えていきます



自分たちが変わる

社員が価値を発揮できるよう、人材投資を継続的に行い、
自分たちのミライを変えていきます



EARTH NOTE(アースノート)とは

「SDGsの取り組みを共有し、循環させる」がコンセプトのWEBメディア

目標達成のアイデアや手法をWEB上で共有して全国に広めることで、SDGs達成に向けた取り組みのさらなる活性化を図ります

ケイティケイの
SDGsへの取り組み▶



EARTH NOTE

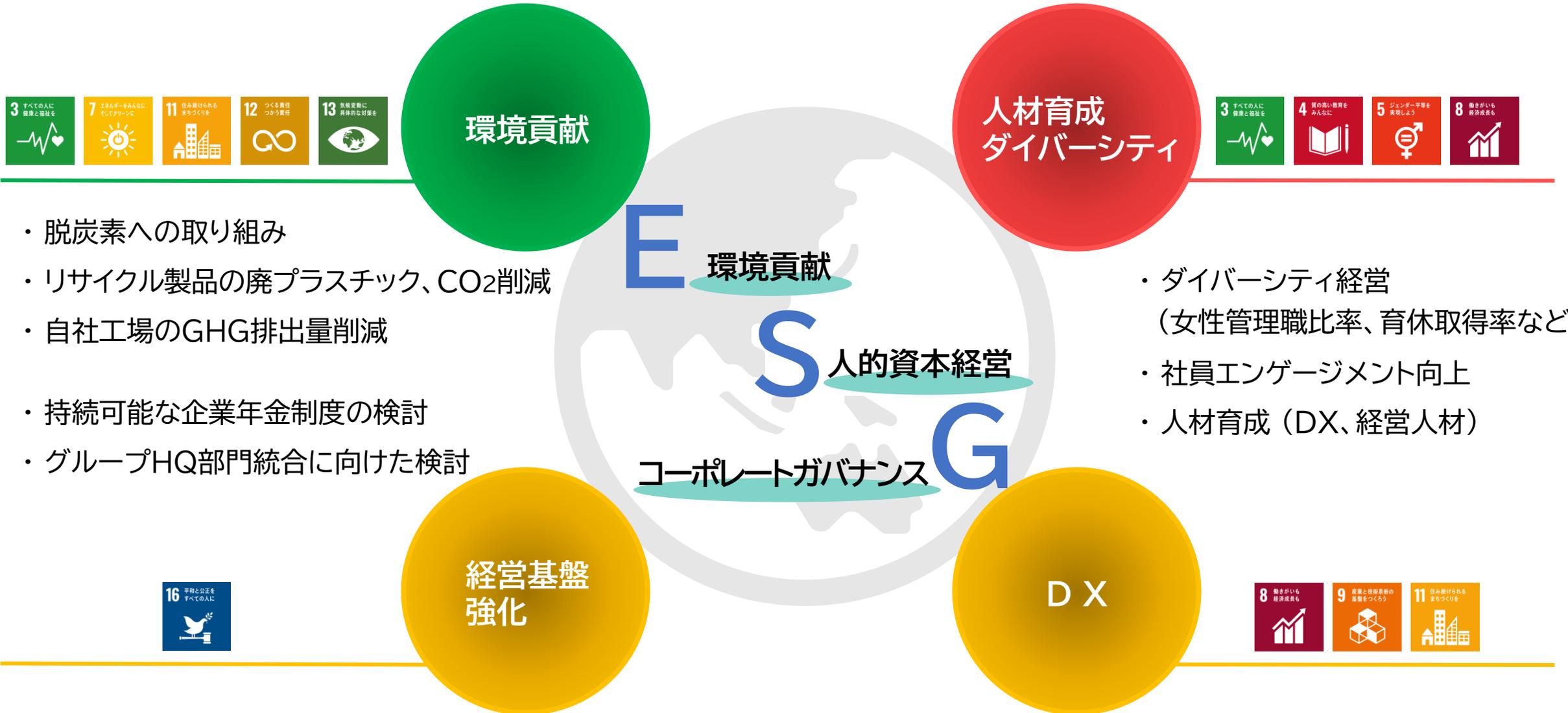
<https://www.yoridori.jp/earth-note/>



企業・自治体のインタビュー記事や、
様々なお役立ち情報を発信



59の企業・団体様にご賛同いただき、取材記事を掲載中
(2024年8月現在)



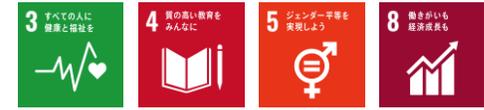
環境貢献

- ・ 脱炭素への取り組み
- ・ リサイクル製品の廃プラスチック、CO2削減
- ・ 自社工場のGHG排出量削減
- ・ 持続可能な企業年金制度の検討
- ・ グループHQ部門統合に向けた検討



経営基盤強化

**人材育成
ダイバーシティ**



- ・ ダイバーシティ経営
(女性管理職比率、育休取得率など)
- ・ 社員エンゲージメント向上
- ・ 人材育成 (DX、経営人材)

DX



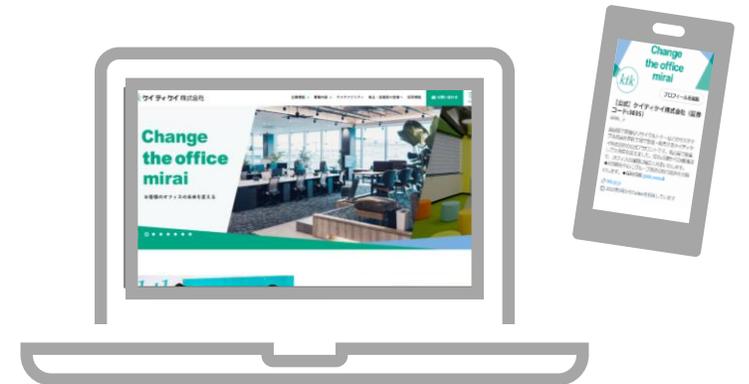
ケイティケイのサステナビリティ重要課題(マテリアリティ)

本資料に関するご注意

本資料には、ケイティケイ株式会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく見込みです。また、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限られません）を含んでいます。そのため、当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なる可能性があります。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

お問い合わせ先	ケイティケイ株式会社 IR担当
所在地	愛知県名古屋市東区泉2-3-3
電話	052-934-2260
メールアドレス	ir@ktk.gr.jp
HP	https://www.ktk.gr.jp/
X(旧:Twitter)	@ktk_ir





見やすく読み間違いにくい
ユニバーサルデザインフォント
を使用しています